



堀船中だより

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

《あけましておめでとうございます》

あけましておめでとうございます。地域・保護者の皆様におかれましては、昨年中は大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年も教職員一同、力を合わせて、子どもたちのため、保護者・地域のみなさまのために全力で頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



《平塚神社落ち葉清掃ボランティア 87名の生徒の皆さん、本当にありがとうございました》

12月26日(木)、平塚神社(JR上中里駅付近蟬坂上)の落ち葉清掃ボランティアを生徒・教職員・保護者、地域の皆様、総勢121名で行いました。生徒会の自治活動として行いましたが、地域ボランティアの呼びかけに対して、生徒のみなさんが率先して参加してくれました。本当に素晴らしいことです。学校が桜田改築ステーションに移っても、地域のために貢献しようとするその心意気が、本当に立派だと改めて感じました。

このように子どもたちの活躍できる機会を提供して下さった昭和町地区自治会連合会長の松本様をはじめ、地域の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



《祝 3年生 小林(紗)さん 全国書画展 筆都大賞受賞》



3年生の小林(紗)さんが、第92回全国書画展 展覧会書の部において、筆都大賞という大変素晴らしい賞を受賞しました。おめでとうございます。

《祝 令和6年度 第44回 少年の主張発表大会が開催されました》

12月21日(土)はあいさつポスター・標語表彰式と令和6年度第44回少年の主張発表大会が堀船小学校の体育館をお借りして開催されました。あいさつポスター・標語の表彰式は、三校連会長・本校PTA会長の小林様をはじめ、PTA役員の皆様に行っていただきました。

ご来賓に、北区長・やまだ加奈子様、北区議会議員・金田よしあき様、北区教育長・福田晴一様をはじめ多くの皆様のご列席をたまわり、「第44回少年の主張発表大会」を開催できましたことに心より感謝申し上げます。そして何よりも、子どもたちのために、このような発表の機会を与您て下さりました北区青少年昭和町地区委員会会長・議波壽男様、北区青少年堀船地区委員会会長・太田斉様、さらに、昭和町地区自治会連合会会長・松本晴光様、堀船町会自治会連合会会長・榮隆男様をはじめ、ご尽力くださった地域の皆様に対して、感謝の気持ちでいっぱいであり、本当にありがとうございました。

堀船小学校、滝野川第五小学校の児童のみなさん、堀船中学校の生徒のみなさんの発表を聞いて、私も大変感動しました。どの発表も実に素晴らしい内容だったことはもちろん、発表者の堂々と落ち着いた話す姿が印象的でした。次代を担うみなさんのたくましさを感じた一日となりました。最後まで真剣に発表を聞いてくれた児童、生徒みなさん、保護者の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

【三校連あいさつポスター・標語入賞者】

<ポスター部門>

優秀賞

- 1年生 植野さん
- 2年生 川上さん・玄間さん

優良賞

- 1年生 吾妻さん・亀井さん・宮島さん
- 2年生 今さん・前川さん・佐々木さん



<標語部門>

優秀賞

- 1年生 松本さん
「繋がるよ 世界の人と あいさつで」
- 2年生 田村さん
「こんにちは 笑顔で交わす 心地よさ」
- 3年生 佐々木さん

優良賞

- 1年生 笠井さん
「こんにちは みんなで作る 笑顔の輪」
- 1年生 荒川さん
「おはようは 今日の活力 引き出す力」
- 2年生 脇田さん
「あいさつは 元気の源 宿ってる」
- 2年生 玄間さん
「あいさつは 1日彩る 合言葉」
- 3年生 小林(紗)さん
「あいさつで 広がるつながる 話と輪と和」
- 3年生 高橋さん
「おはようと 一言だけで 近づけた」



【主張発表者】

- 1 「みんなが笑顔で」
堀船中学校 1年 西山さん
- 2 「認め合う心」
堀船中学校 1年 柏崎さん
- 3 滝野川第五小学校 6年生
- 4 堀船小学校 6年生
- 5 「スポーツマンのあり方」
堀船中学校 2年 眞砂さん
- 6 「相手のことを想って」
堀船中学校 2年 玄間さん
- 7 「まずは知ること、考えること」
堀船中学校 3年 河野さん
- 8 「心に国境はない」
堀船中学校 3年 カンデルさん



【堀船中学校 3組 鳴子ソーラン節】

アントレプレナーの生き方（7）

～渋沢栄一翁、兜町金融街構想と平和不動産による再活性化プロジェクト～



現在の「東京証券取引所」写真
【提供 平和不動産(株)】

渋沢栄一翁は、欧州での視察経験から、合本主義の仕組みを日本に取り入れて株式会社をつくっていくためには、株式取引所の開設が必要不可欠であると考えていました。

そして1878(明治11)年、渋沢栄一翁は自らと従兄の渋沢喜作を発起人として東京株式取引所の設立を出願し、大隈重信から免許を公布されます。仲買人76人、取引所職員14人という小さな取引所が日本で初めて開設された瞬間でした。これが、現在の東京証券取引所です。渋沢栄一翁は、兜町一帯に近代的な金融街をつくろうと構想し、東京証券取引所や第一国立銀行を創設しました。

なお、渋沢栄一翁は当初深川に住んでいましたが、兜町への往復の時間を惜しみ、兜町に転居しました。その兜町の渋沢栄一翁の邸宅跡に建つ「日証館」に本店を構えるのが、「平和不動産」という会社です。1947年にGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)の命令に基づき設立された平和不動産は、東京証券取引所をはじめ、大阪、名古屋、福岡の各証券取引所の建物を保有し、全国でビル賃貸事業を展開している総合不動産会社です。

江戸時代、この兜町には、隅田川や東京湾を用いて幕府を攻撃しようとする脅威から江戸を守る軍事拠点として、武家屋敷が配置されていました。渋沢栄一翁の兜町邸は、のちに東京駅を手がけた建築家・辰野金吾が設計し、清水組(現清水建設)が施工した洋館でした。水運が盛んであった当時、日本橋川の沿岸は交通の要所で

あり、渋沢栄一翁は兜町を水都にしようという構想をもっていました。渋沢栄一翁が飛鳥山邸に本館を移したのち、兜町邸は事務所として使用されていましたが、関東大震災で焼失。その跡地に、東京株式取引所(東京証券取引所の前身)の貸事務所棟として「日証館」が建てられました。

現在、平和不動産は、東京都が構想する「国際金融都市・東京」の一躍を担う企業として、「日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト」を進めています。かつての兜町は背広に身を包んだ証券マンで賑わう街でした。1999年に東京証券取引所の立会場が閉鎖されると、株式の売買取引は電子化し、証券マンで溢れる活気ある光景は見られなくなりました。再開発では「人が集い、投資と成長が生まれる街づくり」をコンセプトに、働く人、暮らす人、滞在する人など様々な人が行き交うカラフルな賑わいを創出したいというコンセプトの下、日本橋兜町・茅場町の街づくりが行われています。



日証館 全景写真【提供 平和不動産(株)】

ここからは、平和不動産のプロジェクトを紹介いたします。



【KABUTO ONE】

2021年8月、兜町に街の新たなランドマークビル・KABUTO ONEが開業しました。1階アトリウムに世界最大規模のキューブ型LEDディスプレイ「The HEART」を整備。低層階には、投資家と企業の対話交流拠点となるカンファレンス「KABUTO ONE HALL&CONFERENCE」、ライブラリー・ラウンジ「Book Lounge Kable」、大型フードホール「KABEAT」、コミュニティカフェ「KNAG」等を導入。開業後は、金融・投資に関連したイベント等が開催され、街の新たなランドマークビルとして地域の賑わい創出及び活性化に貢献しています。

KABUTO ONE 全景写真
【提供 平和不動産(株)】

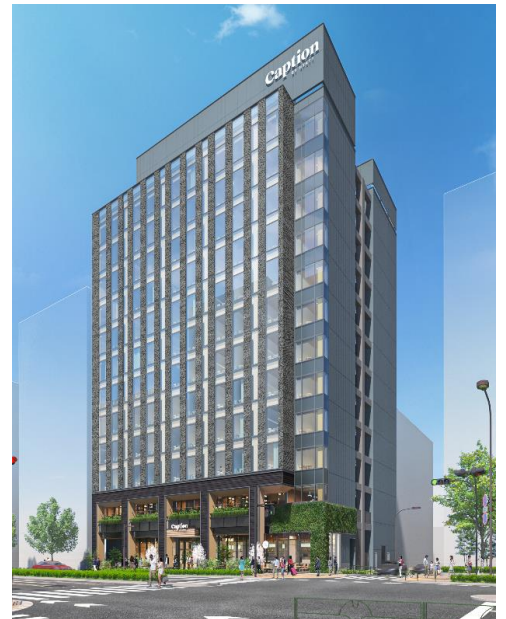


KITOKI 写真
【提供 平和不動産(株)】

【KITOKI】

2022年4月、国土交通省の「令和2年度サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)」の採択事業として、「KITOKI」が竣工されました。オフィス内の木質化のみではなく、バイオフィリックデザイン(=「人間にはもともと生物や生気に引きつけられる心理的傾向がある」というバイオフィリア仮説に基づいた空間デザインの手法のこと)を取り入れ、より心地よく働ける環境を創出。

都市における木材活用の可能性を拓く取り組みとして、2022年には、「2022年グッドデザイン賞」「ウッドデザイン賞」「令和4年度木材利用優良施設等コンクール優秀賞」をトリプル受賞。さらには、2023年に「ウッドシティ TOKYO モデル建築賞」で「最優秀賞(知事賞)」を受賞しました。



キャプション by Hyatt 兜町東京
【提供 平和不動産(株)】

【キャプション by hyatt 兜町 東京】

2025年開業予定の「キャプション by Hyatt 兜町 東京」は、米国のホテルグループハイアットの最新ライフスタイルホテルブランドです。木造ハイブリッド構想の一棟建ホテル開発計画であり、2023年4月に着工。外資系ホテルブランドにより運営される木造ハイブリッド構造の宿泊施設として初めて、国土交通省の「令和4年度サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)」に採択されました。

【FinGATE】

「FinGATE」は、「コト始めの街」日本橋兜町・茅場町エリアを拠点にした金融系スタートアップ向けインキュベーション事業です。

独立系資産運用会社・Fintech 企業を中心とした金融系スタートアップ等、2024年12月末時点で100社超が入居し、国内最大級の金融系スタートアップの集積地としての地位を確立しました。

2016年6月に、海外金融事業者に対する一元的な相談窓口である金融庁・財務局の「拠点開発サポートオフィス」が「FinGATE TERRACE」に拠点を開設しました。

2023年9月に「FinGATE BASE」を拡張整備、同年10月にコミュニティ活動拠点「FinGATE CLUB」を新規開発しています。



FinGATE に関する写真【提供 平和不動産(株)】

近代の金融街を築こうと奔走した渋沢栄一翁から現代に至るまで、日本の資本主義を支えてきた兜町。街に新たな息吹をもたらし、未来の街づくりに大きく貢献している平和不動産は、正に渋沢栄一翁のアントレプレナーシップの精神を受け継ぐ企業といえるでしょう。